

2010年(平成22年)9月24日

金曜日

神戸 阪神

地域 ニュース

22

日本語の魅力歌う

神戸響き味わうコンサート

歌を通して日本語の魅力伝える「美しい日本語」日本

語コンサート2010(神戸新聞社など後援)

が23日、神戸ハーバーランドの神戸新聞松方ホールで開かれた。約500人が参加し、日本語の美しい響きと柔らかな旋律の調和に酔いしれた。

美しい日本語を伝える会(事務局・神戸市長田区)の主催。コンサートでは、ハリソン歌手の河野克典さんが「赤とんぼ」

など、加古川と高砂出身の女性デュオ「花＊花」がヒット曲あふかった。

また「美しい日本語コンサート」の応募作生00点の中から、入賞した作文などの作品の朗読もあった。「大丈夫」という言葉が友人を勇気づけたエピソードや、「木漏れ日」のように自然風景を表現した独特の言葉がある素晴らしい曲を伝える

作品などが紹介された。神戸市北区の藤原克美さん(2)は「最近はおかしな言葉遣いの若者が増えた。一つの言葉にいろんな意味と、深さがあるのが日本語の魅力。孫たちに伝えていきたい」と話していた。

「優秀賞」「お陰さまで」「平清水絢加(カナデアシアカデミー)」「元気の出るまほうの合い言葉」「岡田有音(神戸市立小東山小3年)」「みんな」「尾崎大地(同市立垂水東中3年)」「審査員特別賞」「大丈夫!大丈夫!」「井嶋葉美(神戸地域教育推進賞)」「言葉の風景」「ウッドハム・セリーナ(カナデアシアカデミー)」「輪咲いても花は花」「十音



日本語の美しさを伝える歌が次々に披露された三神戸新聞松方ホール

榮(同)